

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

個23事07

政策名	5 安全な港	23年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	港営部 港湾管理事務所コンテナ担当課長
基本施策名	08 施設の安全性・信頼性の向上	事務事業	成果	コスト	連絡先	0567-55-2953
個別施策名	23 港湾施設の機能を維持・強化する	継続	維持	維持	連携先	港営課、管理課、工事課、港湾工事事務所
事務事業名	07 荷さばき地の管理運営(コンテナターミナル)				事業期間	昭和43年度～継続
目的	飛島ふ頭北・南公共コンテナターミナルを適切に管理し、利用者が使用しやすい状態を保ちます。				根拠法令等	名古屋港管理組合港湾施設条例
概要	飛島ふ頭北・南公共コンテナターミナル補修箇所について、利用者の要望を聞きつつ、優先順位を定めて実施します。				実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
24年度の実施予定	補修を予定しています。利用者からの要望があれば、必要に応じて緊急の補修又は補正予算等の要求を行い、迅速で効果的な補修を行って行きます。				関連シート	

2 DO(実施)

24年度に実施した内容・結果	飛島ふ頭北・南公共コンテナヤードのヤード・通路・デリバリーポイント等の補修を行いました。また利用者から強い要望のあった北・南コンテナヤードの轍等の緊急補修もを行い、利用者が使用しやすい状態を保つよう努めました。ヤードの陥没や轍が原因で発生した重大事故はありませんでした。						
コスト(年度)	単位	20(実績)	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績見込)	備考(款項目節等)
事業費計	千円	47,313	24,195	80,691	42,903	52,335	(款項目節) 歳出:建設費/整備費/施設補修費/工事請負費
一般会計	千円	47,313	24,195	80,691	42,903	52,335	(算出計算式) 事業費 関連する工事費の合計 人員費 業務に対する割合
事業会計	千円						
その他	千円						
人員費計	千円	8,945	8,754	9,084	9,201	9,672	(その他)
正規職員	人	1.02	1.02	1.02	1.02	1.02	
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.10	0.10	0.20	
合計	千円	56,258	32,949	89,775	52,104	62,007	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	20	21	22	23	24	中間目標 24	備考(指標の算定方法など)
飛島ふ頭北・南公共コンテナターミナル補修面積(m ²)	目標	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	目標数値は、ヤードの利用状況によって変わってくるため、具体的に定めることは困難であることから、19年度の実績数値を目標数値としています。
	実績	5,971	3,498	13,662	5,589	7,444		
	達成率(単年度%)	149.3	87.5	341.6	139.7	186.1		
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-		
飛島ふ頭北・南公共コンテナターミナル内事故件数(件)	目標	0	0	0	0	0	0	コンテナヤードの陥没、轍が原因で発生した重大事故の件数を把握します。
	実績	0	0	0	0	0		
	達成率(単年度%)	0	0	0	0	0		
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-		
必要性・有効性・効率性の確認		判断理由(課題の抽出)						その他特記事項
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						公共コンテナターミナルの公設民営化の冲においても整理すべき課題と考えます。
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						
	効率的な運営主体となっているか?	<input type="checkbox"/> ○ × <input checked="" type="checkbox"/>						

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続			事故防止などの安全対策上不可欠であるため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				
利用者との調整を蜜に行い、荷さばき地の利用状況や利用者のニーズに配慮しつつ優先順位を付して補修要求を行ないます。また、港営課・工事課等と協議をし、投資効果を考慮した効率的で効果的な補修を行い、事故のない良好な施設提供に努めます。				